

- 強化型中央分離帯防護柵対応型 -

ワンタッチ樹木支柱



走行車から支柱材が見えず、取付も簡単な工法です。

4つの特徴

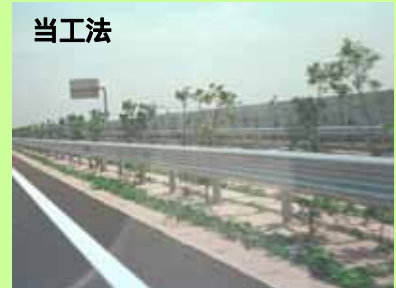
走行景観の向上

今まで見栄えの悪かった支柱杭をなくすことにより、樹木周りがスッキリし走行車からの景観を向上させます。

従来工法



当工法



現場施工を大幅短縮

従来の支柱杭打設や支柱材の結束をなくしたため、大幅な省力化を実現。高速道路の規制内工事のような限られた時間内での植栽工事で効果を発揮します。

簡単施工

本支柱取付は、固定金具を防護柵の中間間隔材へワンタッチ固定。従来のような鉄線結束などの熟練作業は必要ありません。

2タイプの支柱に対応



樹脂被覆鋼管支柱

竹等の天然材支柱は、基本的に1~2年程度の耐久性を持つ仮設資材です。しかし寒冷地等の樹木の活着生長が遅い地域では、より長期間の支柱による保護養生が必要です。このような樹木の早期活着生長が望めない地域では、樹脂被覆鋼管支柱タイプが最適です。竹等の天然素材では得られない長期耐久性を發揮し、長期の樹木保護養生が可能です。

ワンタッチ樹木支柱 施工事例



竹支柱タイプ
(北関東自動車道 前橋南IC付近)



樹脂被覆鋼管支柱タイプ
(関越自動車道 藤岡JCT付近)

ワンタッチ樹木支柱 施工手順



竹支柱タイプは、ゴム製敷板を支柱の下(防護柵中間間隔材の上)2ヶ所に敷きます。
(樹脂被覆鋼管タイプは不要)



固定金具を支柱へ掛け(竹支柱タイプはたすき掛け)、フックを防護柵中間間隔材の下側へ掛けます。



支柱と樹木をしゆる縄結束し、完了。

製品仕様

竹支柱タイプ

竹固定金具2ヶ 規格：線径 4.5 ± 0.05mm
材質：バネ用亜鉛メッキ鋼線 全面ポリエチレン被覆

敷板2枚 規格：40 × 40 × t2mm
材質：ゴム板

支柱材は 30 ~ 40mmの竹をご用意ください。

樹脂被覆鋼管支柱タイプ

支柱材1本 規格：外径 25.4 ± 0.2mm 長さ2100 ± 15mm 鋼板厚0.5 ± 0.05mm
材質：鋼板製 表面塩化ビニール樹脂密着被覆

固定金具2ヶ 規格：線径 4.5 ± 0.05mm
材質：バネ用亜鉛メッキ鋼線 全面ポリエチレン被覆

製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

製造・販売元

ダイトウ テクノグリーン株式会社

〒194-0013

東京都町田市原町田1丁目2番3号

TEL:042-721-1703 FAX:042-721-0944

http://www.dai toutg.co.jp

E-mail: info@dai toutg.co.jp